

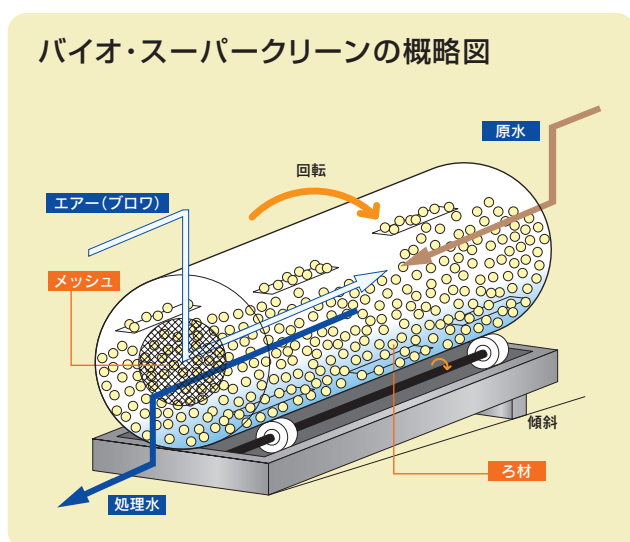
地球に優しいエコ技術！ 低価格で産廃費用・CO₂削減 革命回転型排水処理装置「バイオ・スーパークリーン」の応用例その1

高負荷・SS前処理装置「BSC-1」

排水処理の負荷アップで困ったら曝気槽の前処理で「バイオ・スーパークリーン」を設置すればOKです！

活性汚泥槽増設に比べて**3分の1以下の電気代**で処理可能！

加圧浮上は不要です。油脂排水、高濃度SS排水、高濃度BOD排水も簡単に処理でき、導入コスト・ランニングコストが大幅に低減できます。



高負荷・SS前処理装置BSC-1の用途！

高負荷・SS前処理「バイオ・スーパークリーンBSC-1」を使用するメリット

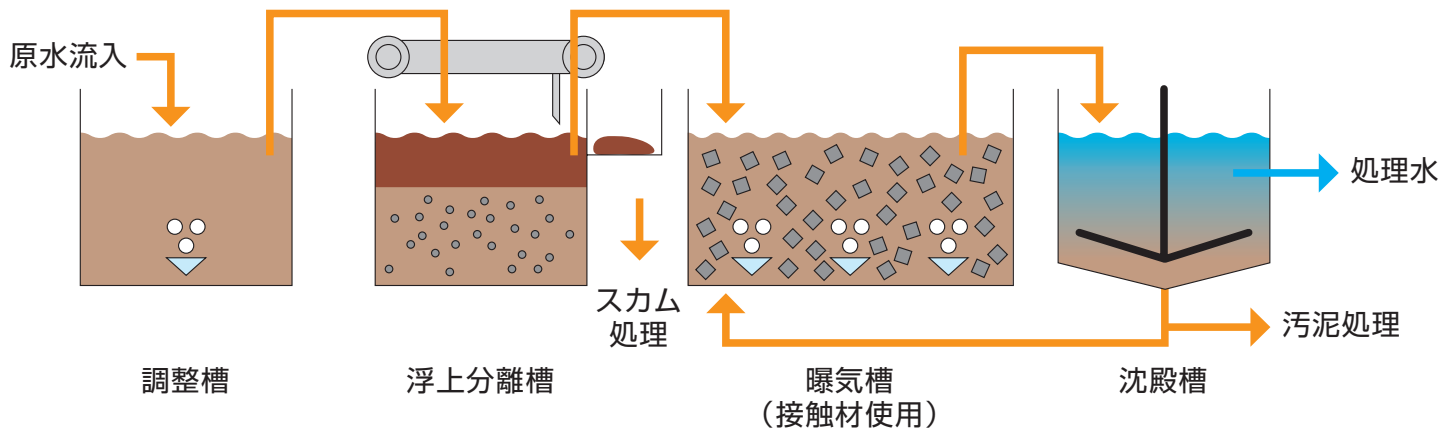
- BOD処理能力が現状の標準活性汚泥処理の数倍程度向上する。高濃度排水にも対応可能！
 - 従来不可能であったSS、ノルヘキも捕捉し生分解します。加圧浮上は不要で産廃費用激減！
 - 特殊ろ過材が直接空気に触れるので、酸素不足の心配は不要で負荷変動にも強い。
 - 従来に比べて画期的な省エネルギー効果。電力費は活性汚泥設備増設に比べて3分の1以下。
 - 前処理にBSC-1を導入すると余剰汚泥の発生量が標準活性汚泥法などに比べて激減します。
 - 敷地面積が小さくてすむ。(既存設備を小面積で大幅に能力アップできる)
 - 特殊スポンジ濾過接触材の開発により、微生物活性度は最高レベルになるため臭わない。
 - 調整槽にマイクロバブル発生装置YJ-BR曝気装置を設置することで性能がさらにアップ！
- 以上のメリットにより既存の設備を廃棄改造することなく、低コストで大幅な性能アップが可能に！

高負荷・SS前処理装置BSC-1のシステムフロー

従来型処理

調整槽 → 浮上分離（凝沈）槽 → 曝気槽（流動担体・接触材） → 沈殿槽

浮上分離（凝沈）前処理でスカムが発生し、余剰汚泥の処理とあわせ多額の産廃処分費がかかっていました。能力アップには曝気槽に接触材を入れても限界があり、最後は排水設備全体の増設しかありません。そっくり増設すれば、多額の資金とランニングコストを抱えることになります。

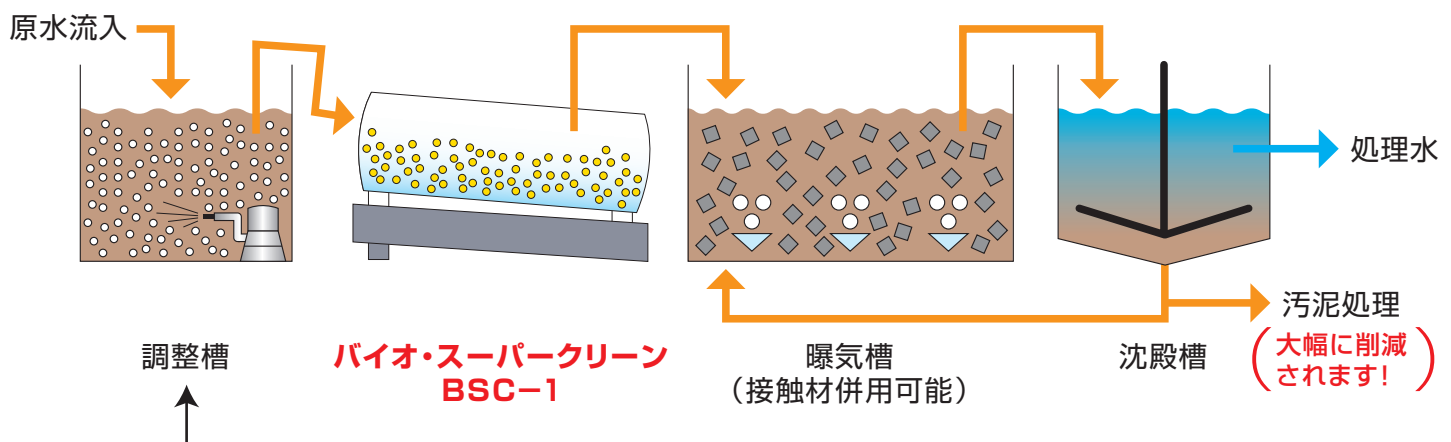


従来は、これ以上の能力アップは不可能で排水設備全体をもう一式、設備するしかありませんでした。

バイオ・スーパークリーンBSC-1改造型

調整槽（マイクロバブルYJ追加） → バイオ・スーパークリーンBSC-1 → 曝気槽 → 沈殿槽

バイオ・スーパークリーンBSC-1高負荷前処理装置で、今まで産廃になっていた有機スカム、SSが完全に分解消滅、従来の数倍のBOD、SS、ノルヘキ高負荷にも対応、しかも余剰汚泥などの産廃費、電力費、薬品代などあらゆるランニングコストが激減！



調整槽にマイクロバブル発生器
YJノズルを投入し、DO、負荷変動を均一化する（攪拌用の曝気は不要）

発売元

EVC ENVIRO VISION CO., LTD. エンバイロ・ビジョン株式会社

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-20-2 池袋ホワイトハウスビル

TEL : 03-6914-5650 FAX : 03-3984-9810

E-MAIL : info@enviro-vision.jp URL : http://enviro-vision.jp

設計・開発元 株式会社アースクリーン